

広報

# うちなだ 1

1999 UCHINADA TOWN PUBLIC INFORMATION MAGAZINE No.432

発行/内灘町総務部総務課 (毎月5日発行)

〒920-0292 石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1

TEL(076)286-1111 FAX(076)286-0617

新年おめでとうございます。

親しまれる役場に。



1月4日から、新しい庁舎で業務を始めました。新庁舎は町民の共有財産です。町民の皆さまが『親しみやすい身近な役場庁舎』となることを基本理念として、建設されました。

〔主な内容〕

- 年頭のあいさつ (P2)
- 特別養護老人ホーム起工 (P3)
- 平成10年第4回議会定例会 (P4)
- 中小企業を経営されている方へ (P5)



# 謹んで 新春の御祝詞を 申し上げます。

内灘町  
内灘町議会



## 年頭のごあいさつ

内灘町長 岩本 秀雄

希望に満ちた平成十一年の、輝かしい新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、町政に賜りましたご厚情に厚くお礼申し上げます。

私は、常に「町民とともに歩む心」を基本理念に、心豊かな、人間性あふれる都市として、また、二十一世紀にふさわしく、すべての町民が幸せを実感でき、誇れるふるさと内灘をめざして、皆さまとともに歩んでまいりたいと思っております。

昨年を振り返ってみますと、役場庁舎が完成し、この四日から新庁舎での執務開始となりました。これは、内灘町民の財産として、そして、誇りを持って将来に引き継いでいける町のシンボルとして建設したものであります。

また、中国呉江市との国際友好提携、協定締結五周年の節目の年であり、呉江市において記念式典が行われ、内灘町においても、世々代々の友好の証として、ハマナス地区に中国庭園「秀鉦苑」を竣工しました。

いま日本経済は景気の低迷による不況の中で、非常に厳しい状況であり、真冬の時代であります。こうした状況下にあっても、町民生活の質の向上のための「生活基盤づくり」を停滞させるわけにはまいりません。国では景気浮上対策の一環として、地域における個人消費の拡大を目的とした、地域振興券の発行を決めました。文字通りこれがきっかけとなり、地域経済に活力が生まれ、日本経済の景気浮上につながればと、願っています。

そして、こういう時にこそ、私をはじめ職員一同が

心を新たにし、公務員として一層の資質の向上を図るとともに、公僕としての職務、責任を全うしなければならぬと存じます。地方分権の推進は、地域の施策を地域の責任でもって遂行するということであり、市町村の自立と町民の生活福祉の向上に取り組む姿勢を強く求められていることを踏まえ、私たちの町にあった個性豊かな地域施策に、これまで以上に柔軟に対応していかなければいけないと考えています。

来年四月より導入される介護保険制度につきましても、良質で効果的な介護サービスを提供できるよう、介護保険準備室を設置して準備を進めてまいります。それに併せて、特別養護老人ホーム「夕陽ヶ丘苑」を、来年四月からの開所を目標に着手しました。更には、着々と進む放水路架橋建設や、国からの指定を受けて開発している北部土地区画整理事業等、新世紀初頭にはハイグレードな内灘となって姿を現すこととなります。

二十一世紀を目前にひかえ、今後は、それぞれの施策がもたらす効果を見定め、これまで以上に重点施策を選択し、健全な財政運営を行わなければなりません。時代の大きな流れに対し、先見性をもった確かな対応をはかり、行政と議会が車の両輪として、また町民との三人四脚で、足並み乱れることなく前進して参りたいと存じますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりにあたり、内灘町の限らない飛躍と二万六千町民のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

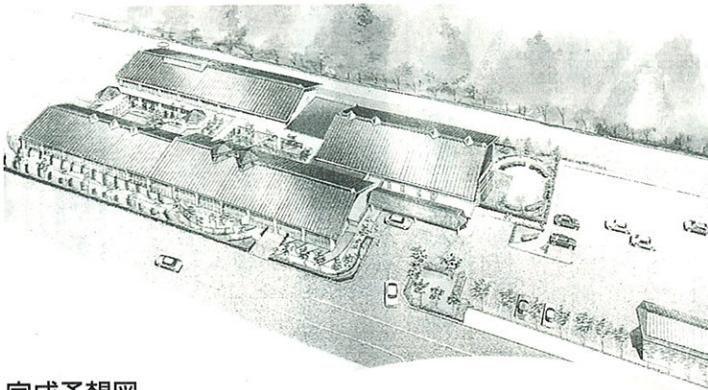


平成十二年四月開設を目指して

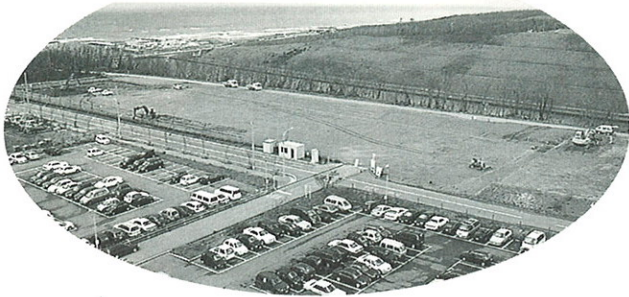
# 特別養護老人ホーム(夕陽ヶ丘苑)の 建設工事に着手

内灘町では、平成十二年四月開設予定の特別養護老人ホーム(夕陽ヶ丘苑)の起工式を、去る十一月二十六日建設地の大根布地内で行いました。

夕陽ヶ丘苑は、平成十二年四月一日スタートする公的介護保険制度の導入を控え、地域における介護の専門機関として、入所者の五十床とショートステイ用の十五床を備え、デイサービスセンターと在宅介護支援センターを併設して、在宅福祉サービスの提供を推進していく予定です。



完成予想図



金沢医科大学病院横  
(放水路側)に建設

## ◎建設概要

名称	延床面積(m <sup>2</sup> )
特別養護老人ホーム	3,375. <sup>34</sup>
老人デイサービスセンター	447. <sup>00</sup>
在宅介護支援センター	113. <sup>18</sup>
車庫棟	104. <sup>00</sup>
計	4,039. <sup>52</sup>
敷地面積	9,411. <sup>31</sup>
総事業費	約16億円



起工式であいさつする岩本町長

## サービス内容

### ■特別養護老人ホーム

#### ・健康管理

医師の指示による健康管理を行い、病状が急変した場合は協力病院で治療していただきます。

#### ・リハビリテーション

利用者個々の状態に応じたプログラムに基づいて、機能維持回復訓練等を行います。

#### ・日常生活のサービス

食事、入浴、排泄などの介護の他に、利用する方が生きがいをもって生活できるように、クラブ活動、レクリエーションを行います。

#### ・ショートステイ

高齢者を在宅で介護している世帯が、一時的に介護できなくなった場合、短期間当施設で介護します。

### ■デイサービスセンター

リフトバス等による送迎を行い、介護を要する高齢者の方に入浴、食事、機能維持回復訓練等のサービス並びに在宅の高齢者を対象に配食サービスを行います。

### ■在宅介護支援センター

在宅介護に関する各種の相談に対し、専門職による電話相談、面接相談、また、訪問等による在宅介護の指導、助言を行います。



# 第四回内灘町議会定例会

第四回内灘町議会定例会が十二月十一日から八日間開かれ慎重審議の結果、すべての議案が可決されました。

## 提出議案

### 専決処分の承認

○平成十年度一般会計補正予算

(第二号)

補正額 八〇,四〇〇千円

補正後総額

一,九九五,八〇〇千円

・ 中小企業経営安定化支援利子補給補助金並びに商工業緊急支援融資預託金の計上

### 予算に関する議案

○平成十年度一般会計補正予算

(第四号)

補正額 一八〇,九七二千円

補正後総額

一,一七六,七七二千円

・ 民生費では、介護保険事業事務処理体制の整備に伴う電算業務委託料、私立保育園運営費負担金、土木費では、大根布地区景観整備事業並びに街なみ環境整備事業における土地購入費、補償金、諸江向栗崎線道路改良



補正後総額一〇〇,三六五千円  
・ 保安林解除のための分筆・地目変更等にかかる調査測量委託料等

○平成十年度土地地区画整理事業

特別会計補正予算(第一号)

補正額減額一五,五三五千円

補正後総額

一,五五一,四六五千円

・ 調査測量設計委託料並びに道路築造等工事費の契約差金、契約変更等による減額等

○平成十年度国民健康保険特別

会計補正予算(第三号)

補正額 八,九九〇千円

補正後総額

一,五五九,〇三九千円

・ 退職被保険者等療養給付費の増額等

○平成十年度水道事業会計補正

予算(第三号)

補正額 二九,二九三千円

補正後総額七三五,九九八千円

資本的収入及び支出

補正額 二五六,八六〇千円

補正後総額六四七,一六〇千円

・ 北部土地地区画整理事業、家畜排泄物処理施設、大根布六十六号線道路拡幅工事、アーバンリゾート計画の各事業区域においての給配水管布設工事費等、新たな井戸の掘削工事費等

○平成十年度一般会計補正予算

補正額 六六五千円

(第五号)

補正額 一四九,六〇〇千円

補正後総額

一,三三六,三七二千円

・ 地域振興券の交付金等

### 条例の制定

○内灘町民ホール条例

・ 町民ホール、会議室を公の財産として貸出しし規定を定める。

### 条例の一部改正

○内灘町公告式条例の一部改正

・ 新庁舎への移転に伴う、町公告場所の変更

○議会の議員の報酬及び費用弁

償等に関する条例の一部改正

・ 内灘町特別職報酬等審議会からの答申に基づき、報酬額等の

変更

○常勤の特別職の職員の給与に

関する条例の一部改正

・ 内灘町特別職報酬等審議会からの答申に基づき、報酬額等の

変更

○教育長の給与、勤務時間その

他の勤務条件に関する条例の

一部改正

・ 内灘町特別職報酬等審議会からの答申に基づき、報酬額等の

変更

○一般職の職員の給与に関する

条例の一部改正

・ 国の給与改定に準じて改定

○内灘町税条例の一部改正

・ 特定非営利活動促進法の施行

にともない、法人等の区分及び

町民税の減免対象に特定非営利

活動法人を追加

○内灘町教育センター設置条例

の一部改正

・ 企業局庁舎への移転に伴う変

更

○河北郡斎場施設組合規約の一部を変更する規約

・ 新庁舎への移転に伴う変更

○北部第一汚水幹線建設工事

(その一)

○三・四・六十一大学宮坂線道

路築造工事(三工区)

○名誉町民の同意

・ 名誉町民の称号の贈呈につき

同意を求めることについて

張 鈺良 氏

(中華人民共和国

江蘇省呉江市前市長)

### 財産の取得

○土地の取得(道路用地)

・ 内灘町字宮坂二〇九番二

・ 二七七番一五

・ 二七七番一二

・ 二八三番三

合計面積一四,一〇二・六〇㎡



町内の

# 中小企業経営者のみなさまへ

内灘町では平成10年12月1日より中小企業者のみなさまの経営安定の手助けとなるようにと、下記のとおり2つの制度を創設いたしました。

## 内灘町商工業緊急支援融資制度の概要

- 対象となる方
  - ① 事業所並びに事務所又は住所を町内に有し、同一事業を引き続き1年以上営んでいる中小企業者
  - ② 最近3か月平均売上高が前年同期の平均売上高に比べ減少しており、町商工会が認定したものの
  - ③ 町税を完納していること
- 融資条件
  - ① 限度額 700万円
  - ② 期間 5年以内（うち据置き 6か月以内）
  - ③ 利率 年1.5%
  - ④ 資金用途 運転資金
  - ⑤ 償還方法 原則元金均等月賦償還
  - ⑥ 保証人その他の借入れ条件 取扱金融機関の扱いによる
- 申込方法 内灘町商工会へ申込書を提出
- 取扱い期間 平成10年12月1日～平成11年3月31日
- 取扱金融機関 北国銀行・石川銀行・福井銀行 金沢医科大学支店・金沢信用金庫・興能信用金庫・石川かほく農業協同組合（町内各支店）・北陸銀行金沢問屋町支店

## 内灘町中小企業経営安定支援利子補給制度の概要

- 補給対象となる融資金 石川県経営安定支援資金小口融資事業資金
- 補給対象者
  - ① 事業所並びに事務所又は住所を町内に有し、同一事業を引き続き1年以上営んでいる中小企業者
  - ② 町税を完納していること
- 取扱い期間 平成10年12月1日～平成11年3月31日
- 補給金の額 借入金利子の0.5%
- 補給対象期間 2ケ年以内
- 申請方法 町商工会を經由し、町長へ申込
- 取扱金融機関 北国銀行・石川銀行・福井銀行 金沢医科大学支店・金沢信用金庫・興能信用金庫・北陸銀行金沢問屋町支店

●問い合わせ 内灘町産業経済課 ☎286-6708  
内灘町商工会 ☎286-4200



# う 20歳

旅立ち～

## ところ／内灘町文化会館



### 向栗崎 三十七名

浅田 拓也 上田 昭  
北川 秀和 高橋 隼人  
道下 寿人 山歙雄一郎  
猪谷 薫 高道 鮎美  
富松重紀子 横川いづみ  
米林 弥生 沖崎 太史  
北川 充則 崎出 哲行  
平野 雅也 米林 貴也  
石崎 理恵 熊谷美智子  
高橋 優子 芝キヨ子  
村中 大助 佐野 義明  
根来 宏満 中山枝里香  
岩谷 政行 尾嶋 直幸  
囀 貴博 新谷 修  
高橋 幸久 東 嘉寿  
甘池由香里 上浦 麻智  
沢上 舞子 中本 彰子  
南 有希子 村田 昭子  
谷内 由美

### 緑台 二十七名

奥村 友和 北川 洋生  
来田林太郎 正理 学  
竹森 健 中村 由朗  
初見 雅幸 疋田 靖典  
天野 妙子 坂下 祥子  
白鳥嘉代子 千田 郁子  
高尾 五月 野崎 幹恵  
米林由加里 表 憲正  
北澤 佑樹 實川 穰  
竹田 淳一 西田 竜也  
林 豪也 檜垣 学

### 森田 友紀 山本 恵美 鶴ヶ丘東 五十四名

梅崎 篤 岡本 英朗  
高木 敏弘 高道 数馬  
畠 俊治 松本 大  
村田 章 谷内 俊幸  
安達 麻耶 岡田 望美  
奥村 光代 坂井 祐子  
堀江真佑子 森田友美子  
吉長久美子 荒谷 良介  
一宮 章人 井上 彰  
大西 祐樹 紙谷 勉  
高本 貴文 田方 勝則  
寺田 喬 徳中 昌之  
苗島 剛史 中山 崇  
山崎 雅史 山本 慎二  
山本 厚志 園部 美和  
高本いづみ 田方 啓子  
中村由美子 橋本 恭子  
古橋 知子 真下紀美代  
南 由美 宮岸 志帆  
森 桂子 森嶋 由沙  
安田 昌子 山崎 千鶴  
山本 薫 東 和宏  
上坂 雅司 高桑 雅俊  
寺井 智 中井 健一  
西村 祐亮 山崎 徹  
高西 智子 高道 悦子  
高村千恵美 道下 照美

### 一枚田幸雄 今枝 明宏 三十三名

一枚田幸雄 今枝 明宏  
上埜 廉 大岸 治

### 大根布 四十九名

卯辰 有樹 恩道 哲明  
高田 勲 松島 要  
小林 幸恵 新谷 美幸  
田村裕喜代 中川 祥子  
橋爪美由紀 吹上 渚  
堀口 恵 鷹尾 巧  
高田 悟 東井美由紀  
隣 治子 宮越由香梨  
紙丸 尚大 中本 博之  
根布長かおり 吉川 志帆  
泻淵 佑介 品川 知沙  
中本 桃子 山野 和也  
中山 志保 南 幸恵  
池田 禎寛 小西 一馬  
田中 成欣 水野 康助  
加藤 美香 北井 智恵  
高田千加幸 中山 和美  
高崎 梨香 石橋 政人  
大石 明男 館 慶之  
徳川 宗一 油野 聡子  
高瀬裕美子 古谷美千恵  
今村 博 山瀬 昇  
伊藤 洋子 佐藤 麻里  
竹田 良子 中山 香織  
西 真由子

### 大清水 二十七名

池田 誉 井上 勝人  
奥泉 清人 角田 泰裕  
小竹 剛 齋藤慎一郎  
高尻 正剛 寺尾 文兵  
中田 悠紀 辺本 裕樹

### 下出 敦子 中佐 真代 八木美由紀 八名

北川 晃雄 中村 繁幸  
磯野 光彦 西岡 敬祐  
村中 清恵 横井 麻衣

### アマシア 十二名

辻 忠 伊川 陽子  
川原 洋平 喜多 和也  
長 篤志 原田 徹  
村上 拓 山川 哲平  
山本 真一 岩崎 都  
太田 有美 吉本 麻子

### 旭ヶ丘 五名

池原 英和 松本 貴志  
南 誠人 八木 貴裕  
水橋 良恵

### 宮坂 六名

西川 忍 橋本 誉志  
油木 麻希 飯田千奈津  
西川 友紀 濱田 早織

### 室 三名

岩崎 智 佐藤 秀嗣  
谷内 香

### 町外在住者 十三名

直江 麻美 和田 直美  
米田 奈央 宮林香奈子  
中村智恵子 水上 和美





# 平成11年 内灘町成人式

# おめでと

～ 大人への

とき／平成11年1月15日

## 千鳥台

三十四名

- 筆矢 雅之
- 庄司 綾子
- 藤馬 志穂
- 上口 芳江
- 中野恵理子

## 向陽台

二十二名

- 角納 吉彦
- 喜多 潤
- 久下 真由
- 福田 暁子
- 石橋 聡士
- 得能 正朝
- 廣島 晴弥
- 石野由希子
- 壁谷 紀子
- 野崎奈穂子
- 川上 雄彦
- 橋本 岐治
- 高見 陽子
- 米田 宏美
- 木下 明
- 中林 誠
- 森 直之
- 榎戸 友里
- 酒井 薫
- 前田 依子

## 西荒屋

十八名

- 太田 雅也
- 黒田 圭太
- 茶谷 洋
- 新田 陽介
- 森田 泰裕
- 黒田 美加
- 西田由起子
- 南 亜紀子
- 南 真樹子
- 太田 雅也
- 北 勝英
- 黒田 大樹
- 西村 潤一
- 南 龍太
- 太田ちはる
- 中居由紀恵
- 新田 夏代
- 南 真由美
- 山崎 史織

## 鶴ヶ丘北

十四名

- 北川 真人
- 小平 真継
- 中川 善行
- 東川 大介
- 眞鍋 雄司
- 山田 晃央
- 荒木 優佳
- 茅野亜由美
- 三野 憲子
- 昔農 由香
- 東崎 光江
- 西 直美
- 能登 陽子
- 大川 英之
- 横田 岳士
- 大川 綾子
- 太田 順子
- 大野 文善
- 菅原 美紀
- 中津 由己
- 増井佑史子
- 赤沢亜裕子
- 石原名津子
- 今枝 若菜
- 大角由紀子
- 大瀧 郁美
- 表 初香
- 加藤しのぶ
- 河井 沙織
- 北川 幸子
- 小松 真弓
- 坂本 由香
- 島 万佐代
- 高橋亜矢子
- 橋 久美子
- 谷田 美穂
- 西田 直子
- 平田由香合
- 前田 昌美
- 安田 華枝
- 吉村 美穂
- 上出 拓生
- 濱田 快明
- 岡島 千怜
- 池田 智栄
- 稲葉 美香
- 岩崎 清美
- 大田 裕美
- 大屋富美恵
- 加藤 梓
- 亀崎 理香
- 川原真智子
- 小畑 早苗
- 譽田 徳子
- 佐々木とも子
- 高田久美子
- 竹中 圭子
- 田中 美絵
- 寺山 有美
- 八田 知子
- 細田 香葉
- 宮口 幸恵
- 吉田 幸永
- 荒家 智樹
- 津幡 知幸
- 荒家 美香
- 上出 美紀

## 大学

五十名

- 濱口 英之
- 松野 晃典
- 横田 岳士
- 渡邊 真
- 大川 綾子
- 太田 恭子
- 大野 文善
- 大館 愛
- 菅原 美紀
- 中田麻祐子
- 中津 由己
- 中村 更江
- 赤沢亜裕子
- 池田 智栄
- 稲葉 美香
- 岩崎 清美
- 大田 裕美
- 大屋富美恵
- 加藤 梓
- 亀崎 理香
- 川原真智子
- 小畑 早苗
- 譽田 徳子
- 佐々木とも子
- 高田久美子
- 竹中 圭子
- 田中 美絵
- 寺山 有美
- 八田 知子
- 細田 香葉
- 宮口 幸恵
- 吉田 幸永
- 荒家 智樹
- 津幡 知幸
- 荒家 美香
- 上出 美紀

**お名前をお確かめください。**

ここに掲載されていますお名前は、昭和五十三年四月二日から昭和五十四年四月一日までにお生まれになり、平成十年十一月三十日現在、当町に住民登録されている方、および十二月四日現在当町で成人式を迎えたい旨の申し出をされた方々です。

平成十年十二月以降に転入された方など今回の名簿に記載されていない方で当町で成人式を迎えたい方は、左記までご連絡ください。

また、ここに記載された方々には、十二月十五日付で案内通知を発送しておりますが、まだ届いていない場合はご連絡ください。

内灘町教育委員会  
生涯学習課

☎286-6716



# 石川県健民運動青少年 「ZERO」ボランティア賞

十二月一日、石川県庁において内灘町中・高校生ボランティアグループ「ZERO」が、石川県健民運動青少年ボランティア賞を受賞しました。

表彰式では、団体八グループ、個人二名が石川県知事より賞の授与を受け、それぞれの活動報告をしながら、知事との懇談が和やかに行われました。

「ZERO」代表として、内灘中学校三年の荒木佳織さんと砂山麻美さんが出席し、「ZERO」の由来や今年のジャパンテントへの協力、学びフェスタの協力、うちなだの里バザー協力、内灘温泉保養館の壁新聞づくり、訪問などを報告しました。また、荒木佳織さんが「知事は、学生時代にボランティア活動をしたことがありますか。」との質問に、笑いをとりませながら、「ボーイスカウトに入隊していた頃の思い出を話されました。」



# 川崎 彰氏に 石川県知事 功労者表彰

県内の交通安全功労者や団体を表彰する石川県交通安全県民大会で、内灘町から川崎彰さんが石川県知事表彰を受けました。川崎さんは内灘町防犯と交通安全推進隊員として早朝街頭指導など、二十一年間にわたって交通安全に貢献されており、現在は鶴ヶ丘第二地区隊副隊長をされており。



# 石川県体育指導員協議会 茶谷 昭さん(鶴ヶ丘二) 岡部悦子さん(西荒屋) 功労者表彰を受賞

平成十年十月十二日、中島町文化センターにおいて、体育指導委員の茶谷昭さんと、岡部悦子さんが、石川県体育指導員協議会功労者表彰を受けられました。

このおふた方は、当町のスポーツ関連行事や小学三、四年生を対象とした、チビツ子スポーツ教室の指導を永年努められるなど、日頃から地域における生涯スポーツの振興、普及にご尽力されました。



平成十年度  
石川県体育指導員研修会  
期日 平成十年十二月十二日  
十三日

# ミュージック フェスティバル

十一月二十二日、内灘町文化会館ホールにおいて、たくましい内灘っ子を育てる連絡会、Uネットワーク、町教育委員会主催、北國新聞社、内灘ライオンズクラブ後援によるUCHINAミュージックフェスティバルが今年も開催されました。

ミュージックフェスティバル実行委員会代表の柴田勝さんのあいさつのあと、青年十四グループがロックを中心にすばらしい曲を披露しました。

このフェスティバルは、若者に大舞台で音楽を発表する機会を与え、青少年の健全育成に役立てようと、一昨年から行っており。

出場グループは、華麗な照明の舞台上に立って、気持ち良さそうに演奏していました。このミュージックフェスティバルを機会に、青少年が大きく羽ばたくことを願い、今後継続していきたいと思っております。



UCHINAミュージックフェスティバル